



教育目標 たくましく生き抜く力と豊かな人間性の育成

学校だよりふれあい

令和5年
6月21日
発行

令和5年度体育祭

『個性で戦え東中ザムライ』



5月27日(土)に体育祭が実施されました。多くの保護者の方に見守られながら、テーマ『個性で戦え東中ザムライ』のとおり、スポーツのよさを体現し、個性あふれる自己表現や一致団結した集団の高まりを見せ、躍動する生徒の姿が見られました。保護者の方々におかれましては、アンケートフォームへのご回答にご協力いただきありがとうございます。温かい励ましのお言葉や、生徒をねぎらうお言葉を多くいただき感謝申し上げます。以下に一部をご紹介します。

【保護者回答から】

- ・生徒同士や先生と生徒達が「ハイタッチ」をしている姿を見てコロナ禍では出来なかった学校生活の大切さが戻ってきたことを実感しました。生徒たちそれぞれの頑張りが活躍に温かい声援と拍手が送られて、とてもいい体育祭だったと思います。
- ・みんな頑張っていたと思いますが、特に今日のパフォーマンスを作り上げるために、振り付けや音楽の編集から、1・2年生を含めた練習の進め方に至るまで、ほぼ全てを自分たちで考えて成し遂げてきた3年生たちが本当に素晴らしいです。
- ・生徒会長の挨拶が、元気がよく、生徒たちが具体的に取り組むべき目標を、サムライ斬りのパフォーマンスで表現していたのに大変感銘を受けました。
- ・体育祭テーマのデザインは最高ですね。プロのデザイナーに依頼して作成したように仕上がっていますね。
- ・今年の体育祭は比較的天候や気温に恵まれ、多くの参観者が生徒たちの躍動している姿を楽しんでいました。

この他、皆様からいただきました貴重な意見につきましては、次年度への改善に向け参考にさせていただきます。参観ならびにご声援ありがとうございました。



～教育相談を行いました～

教育相談の目的は、生徒が将来において社会的な自己実現ができるような資質・能力・態度を形成するよう援助することにあります。5月30日～6月6日に行われた学級担任との面談では、自分自身の現状を振り返り、進路や勉強方法、部活動、人間関係についての助言を受け、自分自身の課題における改善の見通しをもった生徒も多いことと思います。

学校では定期的な教育相談のほかに、生徒の不安や心配事について、いつでも相談できるよう努めています。ご家庭におかれましては、お子さんの様子や学校の取組等、不明な点や心配な点がございましたら、いつでもご遠慮なくご相談くださいますようお願いいたします。
(83-2413 教頭、学級担任)

ほっかいどうチャレンジテスト前年度問題を実施しました。

ほっかいどうチャレンジテストは道内全ての小・中学校で定期的実施され、学習内容の定着状況の検証、学力向上の取組の充実を目的としています。表は5月に行った前年度問題の結果です。

多くの教科で全道、管内の平均を上回っていることがわかります。正答率の低い設問等については各教科での重点的な指導に生かされます。

1年	国	数	社	理
本校	10.1	9.4	5.4	4.6
上川	10.0	10.2	6.2	4.4
全道	9.8	9.6	6.2	4.3

2年	国	数	社	理	英
本校	5.5	8.9	5.3	3.3	3.5
上川	5.2	9.5	6.5	3.2	3.4
全道	4.9	9.2	6.4	3.0	3.2

3年	国	数	社	理	英
本校	5.2	7.4	6.0	3.6	3.4
上川	4.5	7.5	6.4	2.8	3.2
全道	4.3	7.3	6.2	2.7	3.0

6月3日 第91回北海道音楽大行進



昭和4年に開始され今年で91回目を迎えた音楽大行進に吹奏楽部が参加しました。降雨、低温というコンディションの中、前を見据え、練習で磨いた音色を素敵に響かせていました。

6月11日 上川南部地区中体連第4回陸上競技大会



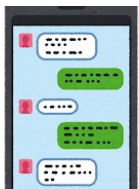
毎日、努力を積み重ねてきた陸上部が、一足早く、釧路市で行われる全道陸上大会への出場権を複数種目で獲得しました!!
6月25・26日に行われる、通信陸上大会にも期待しています。

～インターネット・携帯電話に関わる問題について～

青少年が安全に安心してインターネットを利用できるようにし、青少年の擁護に資することを目的に、平成20年「青少年が安全に安心してインターネットを利用できる環境の整備等に関する法律」が成立しました。本法においては、18歳未満の青少年が携帯電話を利用する場合、保護者と携帯電話インターネット接続事業者は、**フィルタリング利用を条件としなければならないこと**などが定められました。この法案が成立した当初は、従来型携帯電話（ガラケー）が主流だったこともあり、携帯電話会社の回線を制限することで、課題のほとんどが解決に向かっていましたが、平成24年ころからスマートフォンが広く普及するようになると、Wi-Fiやアプリを経由してのアクセスも可能になったため、完全に制限することが難しくなっています。



また、ガラケー時代には、メールのほかに、プロフやHP等の「学校裏サイト」で交流する様子なども見られました。当時は匿名で書き込むことが主流であったため、過激な表現を用いた直接的な誹謗中傷や、特定の個人を名指して攻撃するデマなどが目立ちましたが、スマートフォンが普及してからは、**無料通話アプリやSNSでの記名式による交流が中心となったこともあり、直接的な攻撃より、グループ外しや対象をぼかすようなネットいじめが多くなっています。**



SNSでのやり取りは基本的に文字を中心としたコミュニケーションであることから、勘違いや間違った思い込みをきっかけにトラブルに発展することも珍しくはありません。また、不特定多数が目にするような場所（クラスのグループラインなど）に、ターゲットが誰だかわからないような言葉を書き込んだり、特定の人物を除いたメンバーでやり取りしたりすることや、その場にはいない特定の誰かについて写真を持ち出したり、加工する問題も増えています。さらに、インターネット上での人間関係のもつれは、その記録を何度も見直すことができるため、怒りが持続し、多くのコミュニティに拡散され解決が困難になることもあります。

インターネット問題は、周囲の大人が事態を把握することが難しく、気が付いた時には取り返しのつかない、大きな問題に発展していることもあります。そのため、学校においては、インターネットの利便性や影響について、生徒自身が主体的に考え、ルールを守って活用することの重要性について、情報モラル教育などを通じて学ぶなど、**教育課程全体（技術・家庭科、道徳科、特別活動等）を横断して未然防止への取組を進めています。**

基本的に、インターネット機器や携帯電話等を「**保護者の責任により子供に貸与している**」という認識のもと、日常のインターネット利用の適正な管理対応について各ご家庭でのご指導を改めてお願いいたします。また、問題が起こった場合、生徒の多くは「誰に相談しよう」、「相談することで大きなことにならないか」など、対応に苦慮することが少なくありません。**トラブルへの早期対応ができるよう、些細なことでもお気付きの点がございましたら、学校へ情報提供いただきますようお願いいたします。**



野球部の皆さんおめでとうございます。

陸上部の快挙に引き続き、野球部が、6月17日（土）に行われた、北海道軟式野球連盟主催の全日本少年軟式野球北海道大会旭川支部予選決勝にて神楽中学校を7対4で下し、7月15～17日に帯広市で開催される、第40回記念全日本少年軟式野球大会北海道大会への出場権を獲得しました。

投打のバランスが取れたチーム力で掴んだ大きな結果は、中体連大会に向けて大きな励みとなっています！



～行事予定～

- 3日（月） 常任委員会
- 6日（木） 上川代表決定戦壮行会
- 7日（金） 上川代表決定戦
- 8日（土） 上川代表決定戦
- 10日（月） 少年の主張上川大会
- 12日（水） 第2回参観日
- 13日（木） 校内研修日
- 14日（金） 宿泊研修結団式
- 17日（月） 海の日
- 18日（火） 宿泊研修～19日
貯金日
- 19日（水） 私立高校説明会、校内点検日
- 20日（木） 公立高校説明会
- 24日（月） 全道陸上（釧路市）～26日
- 26日（水） 1学期終業式
職員会議
- 27日（木） 夏季休業～8/20（日）